



平成 21 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社 フォーカスシステムズ
代表者名 代表取締役社長 石 橋 雅 敏
(J A S D A Q ・ コード 4 6 6 2)
問合せ先 専務取締役 畑 山 芳 文
電 話 0 3 - 5 4 2 1 - 7 7 7 7

繰延税金資産の取崩し、平成 2 1 年 3 月期通期(連結・個別)業績予想

及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成21年3月期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）において、下記の通り繰延税金資産の取崩しを行うとともに、平成20年11月7日付当社「平成21年3月期第2四半期決算短信」において発表いたしました平成21年3月期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）の業績予想及び期末配当予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 繰延税金資産の取崩し

当社において、税効果会計に係る会計基準に従って繰延税金資産を計上しておりますが、当期業績及び将来において不確実な経営環境を考慮し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当期末において同資産の一部、243 百万円を取崩しました。

2. 平成 2 1 年 3 月期 連結業績予想の修正等

(1) 通期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	13,050	380	330	130	14.57
今回修正 (B)	12,355	58	6	△165	△18.78
増減額 (B - A)	△695	△322	△324	△295	—
増 減 率	△5.3%	△84.7%	△98.2%	—%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	12,609	367	318	294	32.55

(2) 修正理由

急激な世界経済の減速そして低迷するなか、特に金融関連、製造関連の市場環境が時に厳しく、平成21年の年明けから、受注内容の見直し、開発案件の先送り及び空き工数等が増加し、売上高、営業利益、経常利益、及び当期純利益ともに前回予想を下回る結果となりました。

また、当社において、税効果会計に係る会計基準に従って繰延税金資産を計上しておりますが、当期業績及び将来において不確実な経営環境を考慮し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当期末において同資産の一部、243百万円を取崩し、当期決算において法人税等調整額として計上した結果、当期純利益は前回予想を下回る165百万円の損失となる見込みです。尚、保有していた投資有価証券を期中に売却し、特別利益が105百万円発生しております。

3. 平成21年3月期 個別業績予想の修正等

(1) 通期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	12,700	360	310	120	13.45
今回修正 (B)	12,041	61	13	△155	△17.64
増減額 (B-A)	△659	△299	△297	△275	—
増減率	△5.2%	△83.1%	△95.8%	—%	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	12,251	332	283	240	26.68

(2) 修正理由

連結修正理由と同じであります。

3. 配当予想修正

当社は、株主の皆様への安定配当を経営の最重要課題と認識しており、安定的かつ継続的な利益配当に努めることを基本方針としておりますが、前述の通り当期の業績予想を下方修正したことに伴い、誠に遺憾ではございますが、当初1株当たりの期末配当金を10円00銭(年間配当金10円00銭)と発表しておりましたが、今回無配(年間配当金0円00銭)と修正させていただきます。

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	年 間
前回予想 (平成20年5月16日発表)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 10.00
今回修正予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—	—	0.00
前期(平成20年3月期)実績	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上